DENSO
Crafting the Core

統合報告書 2024

2024 年 3 月期

社是

日本電装の創業から7年後の1956年、すべての社員が明確な自覚のもとに新しい発展に向かって前進していくために、トヨタ自動車から分離独立する以前からの社員の心構えを守り育み、後世へ伝えるべく、社是を制定しました。

そしてこの社是に込められた価値観は不変のまま、社会環境の変化に合わせて、社是の精神を現代の言葉で明確化すべく、1994年に「デンソー基本理念」を制定。さらに海外グループ会社や現地社員が飛躍的に増加してきた中で、世界中のデンソー社員へグローバルにこの価値観を共有するため、2004年に「デンソースピリット」を制定しました。

デンソーの発展のバイタリティーとして社是に記された4つの心得は、現在まで脈々と受け継がれ、グローバル約16万人の社員の中に息づいています。

デンソー基本理念

世界と未来をみつめ
新しい価値の創造を通じて
人々の幸福に貢献する

デンソースピリット

先進、信頼、そして総智・総力の精神。

1949年の設立以来培ってきた価値観や信念を明文化し、世界中のデンソー社員と共有したものです。
デンソースピリットは、社会や人々のために貢献する原動力や競争力となる私たちの行動指針です。

先進	信頼	総智・総力
デンソーにしかできない 驚きや感動を提供する	お客様の期待を超える 安心や喜びを届ける	チームの力で 最大の成果を発揮する
先取	品質第一	コミュニケーション
創造	現地現物	チームワーク
挑戦	カイゼン	人財育成

「デンソー統合報告書2024」の発行にあたって

デンソーでは、当社の持続的な企業価値向上に向けた取り組みについて、投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様に、より一層ご理解を深めていただけるよう、統合報告書を毎年発行しています。

「統合報告書2024」では、創業以来変わることのない当社の企業理念を根幹に、2030年長期方針を実現するための環境・安心戦略や、それらを支える財務・非財務資本の強化策、さらに、各資本が互いに作用し合うことで生み出される独自の競争力などを具体的に掲載しています。本報告書を通じて、当社が過去から現在、そして未来に向けて一貫した信念を持ち、新たな価値を創出して社会と共に成長し続ける企業であることをご理解いただけますと幸いです。

当社は引き続き、ステークホルダーの皆様への適時・的確な情報開示と積極的な対話に努めていきます。本報告書が、皆様とデンソーの相互理解そして企業価値の共創を促進する有用なコミュニケーションツールになるよう、皆様からの忌憚のないご意見・ご要望をお待ちしています。

最後に、本報告書の作成プロセスが正当であり、記載内容が正確であることを、ここに表明いたします。

代表取締役副社長
CFO
松井 靖

編集方針

「統合報告書2024」は、業績や営業概況、経営戦略などの財務情報のご提供に加え、成長を支える基盤としての「環境・社会・ガバナンス(ESG)」といった「見えない資産」である非財務情報を統合的にご紹介することで、デンソーが社会に対してどのような価値を提供しているのか、その企業価値向上のプロセスを分かりやすく報告する「統合レポート」として編集しています。

作成にあたっては、IFRS財団が提唱する「統合報告フレームワーク」や、経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」、内閣府による「知財・無形資産ガバナンスガイドライン」などを参照しました。また、環境報告や社会性報告については、ホームページの「サステナビリティ」でも詳細情報を掲載しています。

報告対象範囲

対象組織	株式会社デンソーおよびデンソーグループ(「(株)デンソー」や、「(単体)」と表記のある箇所は、株式会社デンソー単体を示します。)
報告対象期間	2023年度(2023年4月～2024年3月)を主たる対象期間としています。一部に2024年4月以降の活動内容を含みます。
対象読者	デンソーグループと関わるすべてのステークホルダーの皆様

将来見通しに関する注意事項

本報告書の記載内容のうち、歴史的事実ではないものは、将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、本報告書の記載とは異なる可能性があります。

「統合報告書2024」用語

ICE : Internal Combustion Engine(内燃機関)
BEV : Battery Electric Vehicle(電気自動車)
HEV : Hybrid Electric Vehicle(ハイブリッド車)
PHEV : Plug in Hybrid Electric Vehicle(プラグインハイブリッド車)
FCEV : Fuel Cell Electric Vehicle(燃料電池車)
QRコード® : QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。

表紙について

デンソーオリジナルのデザインエレメント「D-Cross」の斜めのラインは、未来に向かって進むデンソーの姿勢です。革新的な技術で課題を解決する社員の情熱を表す「デンソーレッド」と、時流に先んじて新たな価値を創造するモノづくりの力を象徴した「クラフティングブルー」を重ね合わせることで、デンソーが人の幸せのために、そしてより良い未来のために、社会との関わりの中で新たな価値を生み出していくことを表現しています。

統合報告書の位置付け

財務情報

デンソー ホームページ：投資家情報

https://www.denso.com/jp/ja/about-us/investors/

決算資料／有価証券報告書 など

統合報告書（PDF版）

https://www.denso.com/jp/ja/about-us/investors/annual-report/

非財務情報

デンソー ホームページ：サステナビリティ

https://www.denso.com/jp/ja/about-us/sustainability/

環境への取り組み／社会への取り組み／
コーポレートガバナンス など

デンソー Webサイト
https://www.denso.com/jp/ja/

IRメール配信サービスのご案内
IRメール配信にご登録いただきますと、投資家ニュースを電子メールでお送りいたします。ご登録方法についてはこちらをご覧ください。
https://www.denso.com/jp/ja/about-us/investors/
(上記リンク先「投資家情報」のページ下部までスクロールしていただき、「個人投資家の皆様へ」をクリック、「IRメール配信登録」よりアクセスしてください。)

CONTENTS

4 At a Glance

6 MANAGEMENT MESSAGE

CEO 林 新之助

6 CEO MESSAGE
11 CQO MESSAGE

12 デンソーの価値創造ストーリー

12 過去、現在、未来に向けて
14 革新と創造の歴史
18 デンソーの価値創造プロセス
20 培ってきた強み
24 積み上げてきた資本
26 受け継がれるサステナビリティ経営

28 成長戦略

28 目指す姿に向けたロードマップ
30 事業環境認識
32 1 優先取組課題(マテリアリティ)
34 2 2025年中期方針
37 3 環境・安心戦略

42 資本戦略

42 財務資本
43 CFO MESSAGE

CFO 松井 靖

50 DIALOG アナリスト対談

52 人的資本・CHRO MESSAGE

CHRO 山崎 康彦

57 製造資本
59 CMzO MESSAGE
60 知的資本
64 CTO MESSAGE
65 CSwO MESSAGE
66 CDO MESSAGE
68 自然資本
70 環境価値の最大化に向けた取り組み(TCFD)
74 社会・関係資本

78 事業別概況

78 事業ポートフォリオと創出価値
80 貢献分野と主要製品
82 エレクトリフィケーションシステム
84 パワトレインシステム
86 サーマルシステム
88 モビリティエレクトロニクス
90 先進デバイス
92 FA・社会ソリューション
93 フードバリューチェーン
94 特集 価値創造の実践

96 コーポレートガバナンス

96 コーポレートガバナンス
106 DIALOG 社外取締役鼎談
110 リスクマネジメント
112 コンプライアンス

114 コーポレートデータ

114 Facts & Figures
116 10カ年データ
118 企業・株式情報
119 TCFD INDEX

統合報告書2024のポイント

統合報告書2024のテーマ

「統合報告書2024」では、過去・現在・未来を通じてデンソーの価値創造を支える企業理念を軸として、変わりゆく社会課題をどう解決し、どのようにして新たな価値を創出していくのかのストーリーを分かりやすくお伝えしています。2025年中期方針の完遂に向けた足元の取り組みや進捗、全社戦略の実現に向けた事業戦略・資本戦略や、これらの企業活動を支えるコーポレートガバナンスなどを、価値創造ストーリーに即してご紹介しています。

財務・非財務資本の関係性や各資本を磨き上げる取り組みに加え、それぞれの資本が結合し、グローバル約16万人の社員やステークホルダーの皆様と共鳴することで創出される独自の競争力、そして事業を通じた社会への価値提供のサイクルを通じ、デンソーが社会と共に成長し続ける企業であることをご理解いただけるよう編集しました。

対話への活用とそのフィードバック

統合報告書を用いたステークホルダーの皆様との対話を積極的に実践しています。皆様からいただいたご意見については、経営の高度化に向けて活かすとともに、以降の情報開示・対話機会に反映するよう努めています。また、社員も重要なステークホルダーと捉え、統合報告書を活用した社員一人ひとりの企業価値意識の向上に取り組んでいます。

注目コンテンツ

P.24–25 積み上げてきた資本

適切なインプットを通じた各資本強化の取り組みだけでなく、それぞれの資本の組み合わせで生み出すアウトプット・アウトカムを明記することで、デンソーが事業成長と社会課題解決を同時に成し遂げるビジネスモデルの全体像を示しています。

P.50–51 DIALOG アナリスト対談

投資家の皆様をはじめ、各方面から高い関心を寄せられた2023年12月のデンソー株式の売出しおよびトヨタグループ内の政策保有株式縮減の動きについて、資本効率化に向けた想いや日本株式市場へのインパクトなど、社外有識者とCFOの対談形式で語っています。

P.80–81 貢献分野と主要製品

各事業で生み出す製品・サービスを一覧性高くまとめ、それぞれの製品が環境・安心の理念実現にどう貢献するのかを、製品特性や貢献分野とともに説明しています。また、過去から一貫して技術を磨き、各時代の社会課題を解決してきたことを、代表的な製品の進化を例に紹介しています。

P.94–95 特集 価値創造の実践

環境負荷を抑えるクリーンエネルギーとして注目される水素の製造・利用を事業化し、水素社会の実現に挑戦するデンソーの新たな取り組みを紹介しています。

統合報告書2024 論理構成体系

本報告書はデンソーの価値創造ストーリーを説明するために下図の論理構成をもとに編集しています。

「統合報告書2024」は、デンソーの価値創造プロセスを読者の皆様に深く理解していただきながら、対話の機会を促進していくことを目的としています。冊子全体を通して、価値創造プロセスを読み解く上での主要な構成要素(経営理念や戦略、ガバナンスなど)を網羅して統合的にお伝えできるよう、価値協創ガイダンスを参照しながらストーリーラインを組み立てて作成しています。下図は、ストーリーラインのもとになる主要な構成要素の論理構成(つながり)を示しています。また、知りたい情報にすぐにアクセスできるよう、各要素に属するキーワードを記載しています。

価値観	中長期戦略	実行戦略	成果と重要な成果指標	ガバナンス
デンソーの社是と基本理念は、時を経ても変わらないデンソーの普遍的な考え方です。またサステナビリティ経営は創業以来、脈々と受け継がれてきたデンソーの根幹にある経営思想です。	デンソーの普遍的な考え方・価値観を軸に、デンソーが社会と共に成長を続けるための価値創造プロセスを策定しています。また、時代ごとの事業環境を踏まえて、2030年長期方針を策定しています。	2030年長期方針を達成するための優先取組課題(マテリアリティ)を設定しています。また、2030年長期方針を実現する道筋として、2025年中期方針と環境・安心戦略を策定しています。	創業以来積み上げてきた資本が、成長基盤として事業活動を支えています。そしてその事業が、主体となって戦略を実践することで、事業成長と社会課題解決の両立を実現します。	戦略を着実に実行し、持続的に企業価値を高めていくためのガバナンスの仕組みを整えています。
社是・基本理念	価値創造プロセス	優先取組課題(マテリアリティ)	資本戦略	コーポレートガバナンス
サステナビリティ経営	事業環境認識	2025年中期方針	事業戦略	
	2030年長期方針	環境・安心戦略	サステナビリティKPI	

実質的な対話・エンゲージメント

社外のステークホルダーとの対話のみならず、グローバル約16万人の社員一人ひとりの企業価値創造への意欲を高めるべく、統合報告書の社内活用を推進しています。